



題字／第三代理事長 佐藤貞一氏書

第 26 号

(通巻第49号)

平成30年7月1日

■発行

公益社団法人

仙北市シルバー人材センター

仙北市角館町北野62-2

電話55-1646 / FAX55-1652

E-mail:kitasen@sjc.ne.jp



今年の大型連休前半は好天にも恵まれ、桜の花も満開で松木内川堤も大勢の人で賑わっておりました。遠方から訪れた観光客も大満足であった事と思います。

桜の下で食べた玉こんにやくとババヘラアイスはとても美味しく感じました・・・自己満足。

写真・文／広報委員 伊藤謙悦



新緑がまぶしい季節です。仙北平野の北端に位置する角館町、武家屋敷としだれ桜の町として全国にその名を知られる静かな城下町です。真っ赤なポストが、桜と新緑を全国へ発信します。

写真・文／中央班 藤田利孝

会報シルバーきたうらの、表紙に載せる写真を広く会員の皆さんから募集しますので写真に簡単なメッセージを添えて応募して下さい、お待ちしております。



平成三十年度定時総会が開催される

去る六月七日、西木温泉クリオンを会場に仙北市シルバー人材センターの総会が開催されました。最初にご逝去されました会員様に全員で黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。

理事長の挨拶から始まり議長に柴田会員が選出され定足数報告を。次に事務局から二十九年度の実績報告が音吐朗々に説明され、原案通り満場一致で可決されました。

今年任期満了に伴う役員改選の年であり、新理事に生保内班の佐々木善一氏、新監事に神



代班の石橋勝美氏、鈴木内班の橋本勲氏が加わり、理事長には高橋一海氏が再選。新役員の紹介後「シルバー人材センター発展の為一生懸命頑張ります」との挨拶で閉会しました。

尚今回は担当業務を含む職員紹介も有りました。

人生経験の貯蓄銀行の中から識っている事を引き出し役立て、頼りにされる会員として体調管理に気を付け安全第一で頑張ります。

広報委員 阿部栄子

新役員

理事長 高橋一海 (西明寺班)

副理事長 相馬順子 (生保内班)

常務理事兼事務局長 菅原和善

理事 藤田利孝 (中央班)

山田勝洋 (中央班)

伊藤謙悦 (広久内班)

佐々木善一 (生保内班)

監事 石橋勝美 (神代班)

橋本勲 (鈴木内班)

◎安全・適正就業委員

委員長 藤田利孝 (中央班)

副委員長 田村弘樹 (菅沢班)

委員 太田堅吉 (広久内班)

石橋勝美 (神代班)

佐々木善一 (生保内班)

田口利貞 (西明寺班)

阿部(菅原)千亜紀 (事務局)

草彌民夫 (安全適正就業推進員)

◎広報委員

委員長 真田修 (雲沢班)

副委員長 土屋辰雄 (中央班)

委員 山田勝洋 (中央班)

伊藤謙悦 (広久内班)

田村茂雄 (生保内班)

阿部栄子 (西明寺班)

草彌八重子 (事務局)

安全はすべてに優先する

公益社団法人仙北市シルバー人材センター

理事長 **高橋 一海**



今年の干支は戌です。古くから忠実な人間の相棒として生活に密着して来ましたが、犬は危険予知や先見の明にすぐれ人間を良き方向に導く為には神様がつかわしたものと聞いております。特に忠

犬ハチ公の話は広く外国にも伝わっております。秋田犬は近年大変なブームだとも聞いております。特にシルバーの私達は格別先見の明も予知能力も優れておりませんが長らく培った生きる知恵と経験の積み重ねがあります。自分達の出来る事に心を

ごあいさつ

仙北市長 **門脇 光浩**



早いもので、今年も半年が過ぎました。皆員の健康保持と生きがいづくりなど、積極的に取り組まれていることに重ねて敬意を表します。さて、日本は人口減少国に転

じ高齢社会化が加速しています。国の高齢者比率は約二八パーセント、仙北市にいたっては約四〇パーセントで、今後もこの傾

込め地域の利用者の方達にも喜んでいただける様に努力していきたいものと考えております。

さて今年も例年同様に雪が多く会員の皆様には大変ご苦勞様でした。厳しい状況の中でも会員並びに役員皆様のご協力により当センターは順調に推移している様に思われます。厚く御礼申し上げます。

適正な運営を進めてゆく中で新規入会会員の確保等を重点事項に掲げ乍ら理事会の中で進捗状況を報告、必要に応じて協議

向は続く推計があります。このような中、皆様は間違いなく仙北市の暮らしと経済を支える力になっていきます。国の働き方改革でも、六十五歳以上の皆様に長く生産活動を継続いただき、経済面やまちづくりなどで活躍しやすい環境づくりを重視してまいります。その基盤にシルバー人材センターや各種ボランティア団体を想定していることから、私どももこの動きに期待感を持って注目してまいります。

し目標を達成出来る様に努力して参ります。厳しさが増大しておりますが今年も国並びに仙北市よりの補助金が順調に得られました事を衷心より厚く御礼申し上げます。

この先厳しい暑さが増して参ります。作業中は気持ちを緩める事なく絶対に怪我のない、物損事故のないシルバー会員として働いて戴く様にお願致します。「安全はすべてに優先する」を合い言葉に無事故を目標に就業致しますよう。

その先鞭を切って、仙北市は地方創生特区の指定でシルバー人材センターの就業時間の延長を図り、農業分野では週四〇時間（現行法では二〇時間）の就業を可能としました。既に数件の事例がありますが、さらに活用をいただければと思います。皆様には今後とも健康にご留意をいただき、仙北市を支える主体者として、さらなるご活躍をご祈念申し上げます。

お客様の声

角館町小勝田 佐々木 美穂子

「シルバー人材センター」のことは、昨年まではお願いすることもなく、知人がそこで仕事をしているぐらいの情報しかありませんでした。ところが、昨年二月、愛猫が突然病死。五月の連休明けに、襖の張り替えを頼むことにしました。襖の絵は夫の好みで、特に仏間とその隣室は替えたくなかったのですが、何せ三十年近くの代物。図柄を担当の人達にも助言していただいで決め、すっかり明るくなった部屋の雰囲気は大満足しました。そして、今年。アミ戸と障子の張り替えをお願いすることに。愛猫との攻防の末、倉庫に押しやられていた障子が、何年ぶりに戻ってきました。障子一枚と言えども、その保温力には、この冬感謝することになりそうです。猫ちゃんを失った寂しさはまだ続きそうですが、「人材センター」の人達との温もりある「おつき合い」も始まり、又元気にやっていきたいと思えます。宜しくお願い致します。

角館町広久内 菅原 養子

冬の終りの雪も解け、やっと春の農繁期の最中に、夫が雪との戦いに疲れたのか、ヘルニアで起きる事も歩く事も出来なくて、畑も耕した後でどうしようと悩み、ふとシルバー人材を思い出し、近所の伊藤氏に相談、早速手配を。お願いの電話を、急な事なのに親切に対応下さり、心良く承諾を頂き大変に助かりました。初めての事ゆえ心配も不安もありましたが、安心も致しました。約束の日、早く来て打ち合わせをして現場へ向かい、とても丁寧・迅速で大変有難く、助けて頂き終える事が出来ました。おかげ様で今年も収穫が楽しみです。困った時に助けて頂き、シルバーの方々には、ありがとうと感謝しかありません。夫も今は心が晴れたのか体調も良くなり、春からの五百歳野球やグラウンドゴルフが出来る事を心待ちにしている様です。シルバー人材の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございまして。今後ともよろしくお願致します。

会員の声

初心忘れずに!!

生保内班 栗田 奈々子

私がシルバー人材センターを知ったのは、去年の六月だったと思います。それまでセンターが角館にある事も知りませんでした。そこで自分が仕事をさせていただけるなど思ってもいませんでした。

私に出来る仕事があるだろうか、最初はドキドキの毎日で自分に勤まるだろうか、など。

今、こうして仕事が出来ているのは、一緒に働いている方々から親切に教えて頂いたおかげです。ありがとうございます。シルバー人材センターを知る事で、シルバーと言うことばも悪くないと思えてきます。これからも「初心忘れずに!!」を仕事や私生活に生かせたらと思っています。ありがとうございました。

歩くこと・走ること

生保内班 嵯峨 国雄

飲んだら走る、食ったら走ると決意してから今日もランニングシューズに足を入れる。ふくらはぎと頬を二度軽くたたいてランニングスタートです。職場の人間ドックで境界型糖尿病と脂肪肝を指摘されました。このままの数値では長生きしないと言われショックを受けました。適度な運動と、酒は週二回以上休むことで良くなりますよ。酒か運動か私は迷わず運動を選ぶことにしました。行動に移すまで時間をかけたがやるしかない。歩く走る距離と時間を延ばすことで体に変化が表われました。体重計に乗ることが楽しくなり六ヶ月後、ずいぶん痩せたね、何か病気なの？一年後、再び健康診断を受ける。医師には生活習慣病の克服として最高の事例として褒められました。シルバー会員になった日から五年目、この間週二回の休肝日を実行しています。

年間行事及び会議予定

(平成三十年七月～平成三十一年三月)

平成三十年七月一日

・シルバー会報(二十六号)発行

・安全だより(三十七号)発行

七月一日～三十一日

・シルバー人材センター事業安全
適正就業強化月間

七月下旬

・第六回理事会

九月下旬

・第二回安全・適正就業委員会

十月一日～三十一日

・シルバー人材センター事業普及
啓発促進月間

十月上旬

・田沢湖地区ボランティア

十月中旬

・角館地区ボランティア

十月下旬

・第四回広報委員会

十一月上旬

・安全だより(三十八号)発行

十一月中旬

・第五回広報委員会

十一月下旬

・西木地区ボランティア

十二月上旬

・上半期監査

十二月中旬

・第六回広報委員会

十二月下旬

・第十二回理事会

平成三十一年一月一日

・シルバー会報(二十七号)発行

一月下旬～二月中旬

・地域班会議

三月上旬

・第三回安全・適正就業委員会

三月中旬

・第十五回理事会

事務局だより

《就業の際は『報告・連絡・相談』を忘れずに!!》

個人的に依頼された場合を除き、会員がお客様から直接依頼を受け、報酬を受け取る事は禁止しています。直接取引上、発生したトラブルに関してセンターでは責任を負いかねますので、センターに対する依頼を直接受けた場合は、必ず事務局へ連絡を入れてからの就業をお願いします。

なお、事務局に連絡を入れずに就業しますと、就業中におけるケガは勿論、相手に損害を与えたり、器物を破損したりした場合に保険の対象となりませんのでご注意ください。

また、就業上の問題や会員自身の就業意向などのお問い合わせは事務局までご相談ください。

《シルバーフェアに向けて、作品等の出展協力をお願い》

当センターは、毎年10月下旬に仙北市で開催される角館地区文化祭に普及啓発の一環として会員の作品を展示させていただいております。

会員の皆さんの中で、ご自分の趣味等で作成しているクラフト小物やバッグ、吊るし雛の他、写真や絵画など、展示できるものであれば何でもかまいませんので、ご協力をお願いいたします。

(昨年までの展示作品)

・クラフト小物 ・吊るし雛 ・軍手手芸 ・編み物 ・洋服 ・巾着 ・ポーチ ・コースター など

《健康診断書(写)の提出について》

シルバー人材センター会員としての条件が「原則60歳以上の健康で働く意欲のある方」としていることから、毎年健康診断を受診するよう推進しておりますが、平成26年度より、健康診断の受診結果が届き次第、事務局まで提出することにしております。

長期間未提出の会員に関して、事故の未然防止という意味から一時的に就業を見送ることも検討しておりますので、忘れずに提出するようお願いいたします。

《事務所休業日のお知らせ》

平成30年8月13日(月)、平成30年8月14日(火)、平成30年8月15日(水) ◇ 午前中の営業(午後 事務所を休業)
平成30年12月29日(土)～平成31年1月3日(木) ◇ この期間は、年末年始により事務所を休業

会員大募集(女性大歓迎)

年々会員が減少傾向にあり、依頼される職種によっては対応できない状況が増えております。「会員一人がひとりを紹介」を目標に、入会を促進してくださるよう会員皆さまからのご協力をお願いいたします。

☎五五一一六四六

(なお、二十日が休日の月は、翌平日となります。)

入会説明会の開催日

7月20日(金)
8月20日(月)
9月20日(木)
10月22日(月)
11月20日(火)
12月20日(木)

説明会に出席する場合は、事前に申込みが必要です。

事務局人事

退職

○安全・適正就業推進員兼業務係

山部 幸雄

三月三十一日付で退職されました。平成二十九年十月より六か月間、大変ご苦勞様でした。

任用

○安全・適正就業推進員兼業務係

草薨 民夫
(四月一日付)

文芸

俳句

北部班 青山 甫
 ○紫の小川に咲きしアヤマかな
 ○吾の道長し短かし喜寿となり

松木内班 武藤 晴子
 ○山々の段々色や移りけり
 ○昨日と違う声色に
 こどもの成長耳で知る

○風に舞う綿毛のかんざし夏もよう
 ○蛙かわずなき苗代なわしろかきの時を知る

松木内班 橋本 勲
 ○山深く清水の音に頬緩ぶ
 ○萱屋根に糸引く梅雨や音もなし

松木内班 橋本 敦子
 ○病室の人皆眠る花の冷え
 ○清拭の介護されつつ田植歌

短歌

雲沢班 奥田 進
 ○気が付けば諸法無我とは俺のこと
 世の中すべてに感謝の心

菅沢班 小田長 幾子
 ○いつの日か心のくもり磨かんと
 思えどすでに七十路きたりて

川柳

雲沢班 菅原 シホ子
 ○若き等と身を寄せ掛けるカウンター
 孫の体温ほどよく温し
 ○榛の木の枝差し交わす沢の辺に
 語り合うごと水芭蕉みづばし咲く
 ○玄冬にも修復工事続け呉る
 人等の休む場所ぬくめ置く

西明寺班 阿部 栄子
 ○ゴミ出し日車と孫子に難儀かけ
 感謝の気持ちちをてんこ盛り
 ○新緑で山が着膨れ様ふくらみがわり
 風雨に耐える春の紅葉こうよう

松木内班 伊藤 謙悦
 ○ドライブで匂を見つけた道の駅
 ○春風が地球の香り乗せて来る

松木内班 伊藤 恭子
 ○採れたての煮込み竹の子美味しいよ
 ○早苗終え蛙の歌が田んぼから

雲沢班 奥田 進
 ○心地良し妻の寢息で安眠す

松木内班 橋本 敦子
 ○不器用の二人で老ゆる山桜
 ○新ジャガの煮崩れから本音出る

広報委員会では、会員の皆さんからの
 文芸を、随時募集しております。

平成30年度 高齢者スキルアップ・就職促進事業

《 高齢者の就職支援のための技能講習のご案内 》

緑地保全管理講習 (X1私・チエンソー)	7/25(水)~7/31(火) 5日間	角館町森林総合利用施設 (花葉館)
-------------------------	------------------------	----------------------

平成30年度 高齢者活躍人材育成事業

《 会員や高齢者の派遣就業のための技能講習のご案内 》

介護補助員講習	11/13(火)~11/16(金) 4日間	角館交流センター
---------	--------------------------	----------

※ 上記の事業に関しては、定時総会の案内に詳細が記載された文書を同封しておりますので、ご確認ください!!

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
 理事 佐藤 眞一氏(七十八歳)
 神代班

病氣療養中でありましたが、平成二十九年十二月十八日にご逝去されました。当センターの理事として五年六か月のご苦勞に謹んで感謝申し上げます。



編集後記

早苗も終わり農家の皆さんは一段落の事と思います。シルバー人材センターでは今回の総会で、任期満了に伴う役員改選が行われ会員皆様のご協力で恙無く閉会する事が出来ました。これからタケノコ採りなどで奥山へ入られることと思いますが、くれぐれも熊さんには出くわさない様、自然の恵みに感謝し体に気を付けて、皆様百寿を目標に「生涯現役」で頑張りましょう。
 広報委員 伊藤謙悦